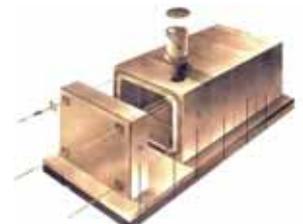


重点目標 3 - 3 災害に強いまち

事業名	事業費 (前年度)	説明 (単位：千円)						
重 災害時備蓄品整備事業 総務部 危機管理室 総合防災都市	2,647 (15,400)	災害時の避難者等への支援のため、災害時備蓄品の整備充実を図ります。 【内容】 災害用備蓄品の整備 飲料水、医薬品 						
重 総合防災訓練事業 総務部 危機管理室 総合防災都市	3,400 (750)	宮崎市域において大災害が発生したと想定して、防災関係機関・各種団体及び住民が一体となって大規模総合防災訓練を実施します。 平成 22 年度 総合防災訓練（大規模） 平成 23 年度 市民参加型訓練（北消防署管内） 平成 24 年度 市民参加型訓練（南消防署管内） 						
新マ政 災害時要援護者地図情報システム整備事業 福祉部 長寿支援課	2,680	災害時の備えとして、平常時からの支援体制づくりのため、災害時要援護者地図情報システムを整備します。 災害時要援護者登録に基づき、名簿及び要援護者居住マップを作成し、地域事務所や消防局等の行政内部、民生・児童委員や自主防災組織等の外部支援団体に配布します。平常時からの災害時要援護者を把握することで、万一の災害時の迅速な避難支援活動につなげます。 災害時要援護者登録者数：約7,600人（H22.5.1現在）						
河川・排水路の整備 建設部 土木課	224,900 (598,943) 宮崎 106,300 佐土原 118,600	地域の保全と市民生活の安全性を確保するため、河川や水路等の整備・促進を図ります。 (1) 河川の改修 29,700 集中豪雨等による浸水、冠水等の被害の解消を図るため、河川改修等を実施するとともに、準用・普通河川及び雨水幹線の浚渫・除草等を行い、適切な維持管理に努めます。 (主な実施箇所) <table border="1" data-bbox="699 1556 1428 1668"> <thead> <tr> <th>箇所</th> <th>工事概要</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ 準用河川産母川</td> <td>用地買収外</td> <td>29,700</td> </tr> </tbody> </table> (2) 排水路の整備 193,200 日常生活に密着する排水路の整備等を行い、雨水排水対策とともに環境衛生の改善を図ります。 政 楠ヶ別府内の丸排水路整備事業 新市建設 115,000 (3) 海岸保全事業負担金 2,000 波浪等の被害から海岸を防護するとともに、海岸環境の整備と保全を図るための負担金(事業費の1/10)	箇所	工事概要	事業費	・ 準用河川産母川	用地買収外	29,700
箇所	工事概要	事業費						
・ 準用河川産母川	用地買収外	29,700						

事業名	事業費 (前年度)	説明 (単位：千円)																												
急傾斜地崩壊対策事業 建設部 土木課	40,800 (45,800) 宮崎 31,800 佐土原 2,200 高岡 6,800	急傾斜地で崩壊の恐れがある危険箇所において、災害を未然に防止するため急傾斜地崩壊防止対策工事を行います。 (1) 自然災害防止急傾斜地崩壊対策事業 16,900 高さ 5m 以上の自然がけで、被害の予想される人家が 5 戸以上ある急傾斜地の工事を行います。 (主な実施箇所) <table border="1"> <thead> <tr> <th>箇所</th> <th>工事概要</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ 大坪第二地区</td> <td>擁壁工等 20m</td> <td>9,700</td> </tr> <tr> <td>新政 浮田鳥越地区</td> <td>測量設計 110m</td> <td>5,900</td> </tr> </tbody> </table> (2) 急傾斜地崩壊対策県営事業負担金 新市建設 23,900 県が行う、高さ 10m 以上の自然がけで、被害の予想される人家 10 戸以上を対象とする急傾斜地崩壊対策事業の負担金(事業費の 1/10)	箇所	工事概要	事業費	・ 大坪第二地区	擁壁工等 20m	9,700	新政 浮田鳥越地区	測量設計 110m	5,900																			
箇所	工事概要	事業費																												
・ 大坪第二地区	擁壁工等 20m	9,700																												
新政 浮田鳥越地区	測量設計 110m	5,900																												
新マ政 消防団拠点施設整備事業 消防局 総務課 新市基本	19,200 清武 19,200	昭和 55 年以前に建築された狭あい、かつ老朽化した消防団車庫 1 棟を更新整備し、魅力ある消防団として活性化を図り、災害に強いまちづくりを推進します。 【内容】 宮崎市清武消防団第 3 分団第 9 部の消防団車庫解体新築工事等																												
マ政 防災まちづくり事業 (防火水槽整備) 消防局 警防課 新市建設 新市基本	76,560 (83,600) 宮崎 27,840 佐土原 20,880 高岡 13,920 清武 13,920	消防で使用する水利の大半を占める消火栓は、地震の災害による断水や水量不足に伴う減水も考えられることから、消火栓だけに頼らない消防水利の充実を図るため、耐震性の防火水槽を年次的に整備し、災害に強い安全なまちづくりを推進します。 【内容】 耐震性防火水槽 (40ト) 11 基(宮崎 4 佐土原 3 高岡 2 清武 2) 工事費 71,500 その他測量委託費等 5,060 ・整備実績及び整備計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H22.4.1</th> <th>18</th> <th>19</th> <th>20</th> <th>21</th> <th>22</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>種別</td> <td>現在</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>耐震性防火水槽40t</td> <td>183</td> <td>12</td> <td>13</td> <td>13</td> <td>11</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>耐震性防火水槽100t</td> <td>25</td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	年度	H22.4.1	18	19	20	21	22	種別	現在						耐震性防火水槽40t	183	12	13	13	11	11	耐震性防火水槽100t	25	1	1			
年度	H22.4.1	18	19	20	21	22																								
種別	現在																													
耐震性防火水槽40t	183	12	13	13	11	11																								
耐震性防火水槽100t	25	1	1																											



事業名	事業費 (前年度)	説明 (単位：千円)
マ重政 自主防災力向上対策事業 消防局 警防課 総合防災都市 新市建設 新市基本	9,080 (22,460) 宮崎 3,200 佐土原 2,100 田野 2,100 高岡 840 清武 840	大規模災害時に必要不可欠な自主防災組織の新規結成を促進するとともに、活動に必要な防災資機材を年次的に整備し、組織の育成強化に努めます。 【内容】 宮崎5団体・佐土原5団体・田野5団体・高岡2団体・清武2団体 ヘルメット・消火器等及び発電機・投光器等の防災資機材等 8,686 既存資機材修繕料等 394
新政 消防庁舎等維持管理事業 消防局 総務課	13,500	防災拠点である消防庁舎の維持補修により、災害に強いまちづくりを推進します。 【内容】 南部出張所、南消防署のクラック補修及び防水塗装工事等 13,500 
新政 佐土原地区水防倉庫移転等整備事業 消防局 警防課	2,962 佐土原 2,962	水防倉庫を適正な場所に移転し、併せて救命ボートを整備することにより、水防体制及び消防力の強化を図ります。 【内容】 福島水防倉庫移転工事及び佐土原地区水防倉庫への救命ボート整備 2,962
マ政 地域防災対策事業 消防局 警防課 新市建設 新市基本	11,872 (5,598) 宮崎 3,376 佐土原 3,841 田野 695 高岡 704 清武 3,256	消防団等に対し、消防用ホース、背負い式ポンプ等の資機材を増強整備し、災害対応力の向上を図ります。 【内容】 消火資機材用消耗品費 453 消火用資機材購入費 11,419 
新政 消防防災フェスタ開催事業 消防局 警防課	1,500	消防及び防災をPRすることにより、市民の防災意識の向上と消防団の活性化を図ります。 地域防災力の向上により大規模災害発生時の被害の軽減を目指します。 【内容】 消耗品・使用料 1,000 防災フォーラム委託料 500 